

特別展「HYOUSHIKI 標式土器」

とっておき埋文講座①

「令和」はじめの特別展

新元号「令和」となってはじめての特別展は縄文土器をテーマにした展示です。縄文時代は草創期・早期・前期・中期・後期・晩期の6期に分けられ、第Ⅰ期では早期・前期・中期、第Ⅱ期では中期・後期・晩期の土器を展示しています。

標式土器とは？

約16,500年前ともいわれる大平山元Ⅰ遺跡（青森県）の縄文土器以降、1万年以上にわたって、様々な形・文様の縄文土器が作られました。考古学者はそれらを分類し、文様などの特徴から「型式」を設定し、土器の変遷を研究してきました（編年）。富山県では30以上の型式が設定されていますが、今回はわかりやすく「様式」（広義の型式）ごとに土器を展示しています。

標題の「標式土器」は考古学で一般的な用語ではありません。形や文様に様式・型式の特徴が顕れ、土器の事典などにも頻繁に登場する、その様式・型式を代表する土器を今回の展示では「標式土器」と呼ぶこととします。

大きな縄文土器

展示室に入って目の前にある土器は、縄文中期でも比較的大きな縄文土器です。特に中央の土器の高さは70cmを越え、現時点では県内で最も大きいとされます。布尻遺跡（富山市）で出土したものです。



大きな縄文土器

縄文時代早期・前期の土器

●桜峠様式（早期中葉）

富山県でまとまった量の土器が出土するのは早期以降です。押型文と呼ばれる、丸い木の棒に楕円やギザギザ線を彫った道具を使って施文しています。



桜峠様式

●極楽寺様式（早期末～前期初）

貝殻などで表面を擦った「条痕文」と縄を表面に転がした「縄文」からなる型式です。土に植物繊維を混ぜたものが多く、ドングリを練り込んだ痕跡が残る破片も見つかっています。



極楽寺様式

●朝日C様式（前期中葉）

東の黒浜式と西の北白川下層式の影響を受けた土器で、中空の植物茎を半分に割った「半截竹管^{はんさいちくかん}」で施文するのが特徴です。「平行線」や「コンパス文」があります。



朝日C様式

●蛭ヶ森様式（前期後葉）

口縁部に粘土紐を貼り付けたり、シワ状に文様を付けたりしたシンプルな土器です。



蛭ヶ森様式

●福浦上層様式（前期末）

細い粘土紐を半截竹管で押さえつける「結節浮線」や半截竹管を強く引いて少し盛り上がった線をつける「半隆起線」で施文するのが特徴です。



福浦上層様式

縄文時代中期の土器

●厳照寺様式（中期前葉）

口縁部と胴部にわけて文様を施し、「半隆起線」を引き並べた土器です。「格子目」や「木目状撚糸文」などが特徴的な新保式と「蓮華文」が特徴的な厳照寺式の2型式からなります。



厳照寺様式

●天神山様式（中期中葉）

粘土紐を貼った「渦巻文」を中心に、半截竹管の「半隆起線」をすき間なく施文した土器です。渦巻文や半隆起線などの違いから天神山式・古府式・古串田新式に分けられています。



天神山様式

●串田新様式（中期後葉）

大きく波打つ「波状口縁」が特徴

的な串田新式と「沈線」や細い「突線文」が特徴的な前田・岩嶺野式からなります。



串田新様式

小杉高校発掘資料

昭和24年（1949）に県立小杉高校地歴班の学生が、串田新遺跡（射水市）を発掘調査した際に出土した土器です。東京大学の山内清男氏の助言を基に、この土器片から「串田新式」という型式が設定されました。富山県の考古学の歴史上、重要な遺物です。

多様な器種

考古学者が型式を決める際の基準となるのは、「深鉢」と呼ばれる背の高い土器です。そのほかにも、「浅鉢」「台付鉢」「有孔罌付土器」など様々な器種（形式）が存在し、共通する文様がみられる場合もあります。ここでは、朝日町境A遺跡から出土した重要文化財「富山県境A遺跡出土品」のうち、主な器種や一風変わった形の土器を展示しています。



富山県境A遺跡出土品

SNS映え!?円形土器劇場

最後を飾るのは「円形土器劇場」です。ここだけで19遺跡83点の縄文土器を並べています。ガラスがないので、土器を間近で観察できます。

さらに、スマートフォンの機能を使ったパノラマ撮影やSNSパネルなどを使った写真撮影も可能です。土器の中には造花を入れ、SNS映えを意識しました。普通の博物館では中々できない工夫を凝らした展示で、来館者の方に好評をいただいています。ぜひSNSにアップしてみてください。

お楽しみコーナーもあります!

土器パズルや土器あてクイズも用意しています。土器あてクイズは、文様の拡大写真からどの土器か推理するもので、初級・中級・上級の3種類あります。難しそうに見える問題も、写真にヒントが隠れています。ぜひ親子、友達で相談しながらチャレンジしてください! 全問正解するといいいことがあるかも…。

(松井広信)



スマートフォンを利用した円形土器劇場のパノラマ写真